

平成 22 年 5 月 18 日

南砺市市長 田中幹夫 殿

福野中部自治振興会

会長 中島良夫

福野中部水利管理委員会

委員長 田中芳弘

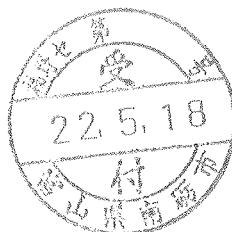
福野中部第 11 区

区長 前田洋

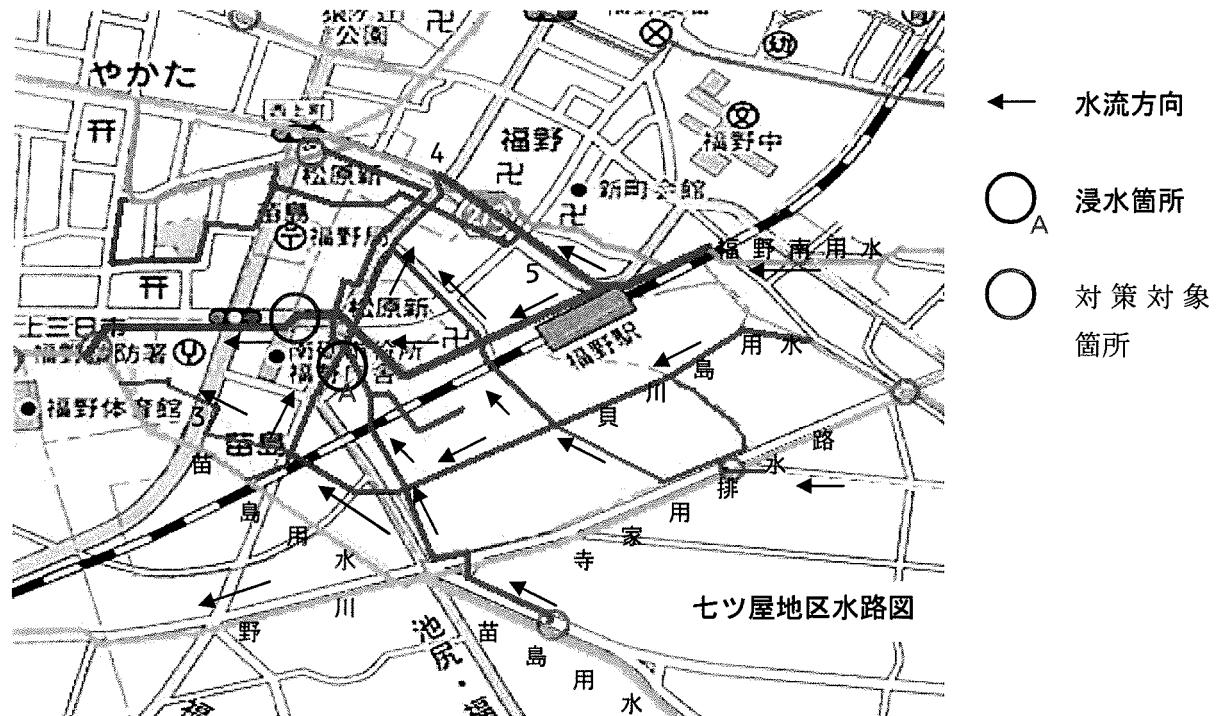
## 要 望 書

歩道敷内（暗渠）を流れる用水に巻き上げ敷水門を設置してほしい。福野市街地を流れる用排水路は、ほとんどが暗渠化され道路下を流れしており、暗渠内で厚板で架け栓をし、用水の分水、取水をしております。

福野南用水が、福野駅前で分水され南町（第 12 区）を通り七ツ屋通り（第 11 区）県道 71 号線（池尻・福野線）を横断して市道 206 号線道路敷内を流れ福野体育館駐車場入り口で苗島用水に排水される用水路ですが、県道 71 号線と市道 206 号線交差点西側に、福野南用水を樋架けで横断している（旧二日町用水）水路があります、降雨時には、下を流れる福野南用水に放水しなければ（旧二日町用水上流で床下浸水が起こる）ならないのですが、10mほど（福野南用水）下流に厚板による（取水）架け栓があり、福野南用水の水位があがり、旧二日町用水の排水ができません。この区間は、歩道敷内のため暗渠となっており、降雨時にグレーチングを除去しても、川幅全開でないため架け板をはずすには危険が伴い、又、架け板が流される恐れがありますので、巻き上げ式水門の設置をお願い致します。



資料



七ツ屋地区浸水箇所

この場所は、砺波土木観測所の10分間雨量10mmで30分以上の降雨になると要注意で15mmになると確実に水路より雨水が溢れ、床下浸水のになる。

要因は、上図の水路図を見ればわかるように、どの水路の流れもA地点に集中するような水路地形である。



写真1 道路冠水、城宝宅床下浸水



写真2 中島宅床下浸水 砺波土木10分間雨量 15mm



写真3 赤矢印の所が写真4の場所

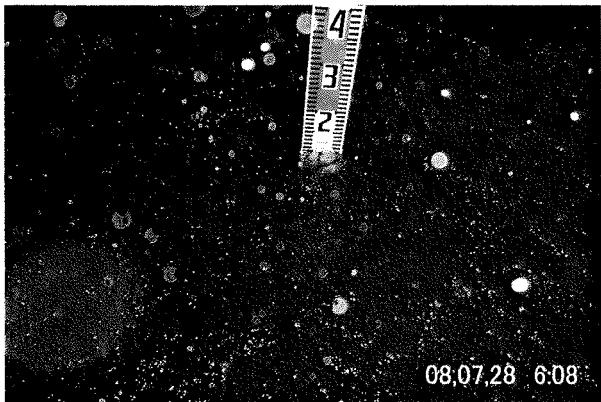
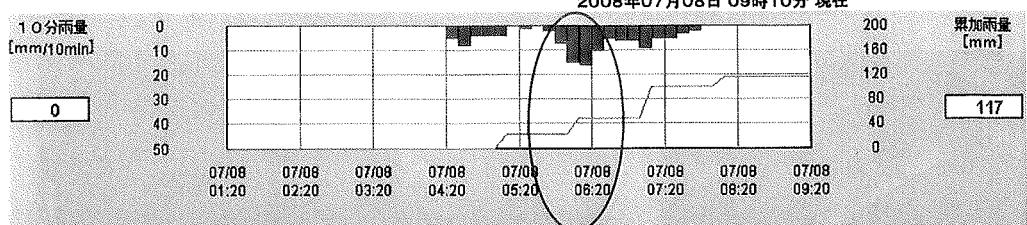


写真4 道路冠水 110mm 城宝土間浸水

## 砺波土木10分雨量



左雨量グラフの  
赤丸内は、  
2ページ写真1  
および写真2の  
雨量グラフ



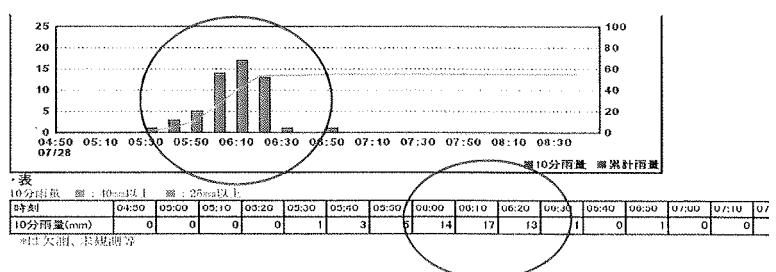
写真5 この後中島宅土間浸水



写真6 写真5の場所説明

砺波土木観測所

右グラフは、砺波土木の雨量  
観測グラフ、右グラフ赤丸内の  
雨量が写真3、4、5 の写真  
撮影時の雨量グラフ



### 対策箇所 1

浸水箇所Aの下流(ビジネスホテル村上東角)で福野南用水の上を樋架けで旧二日町用水が立体交差しています、降雨時には、樋の水を堰板を上げて福野南用水に放出できなければならぬのですが、福野南用水の、この地点より少し下流(ビジネスホテル村上、西角地蔵前)で、南用水に堰板をかけて用水の取水をしているため降雨時には、逆換えって樋の水を放出できなくなり旧二日町用水上流で浸水。

福野南用水が歩道下暗渠のため地蔵前の堰板を容易にははずせないので巻き上げ水門の設置が必要である。



ビジネスホテル村上東南角、歩道敷内架け樋より  
樋下を流れる福野南用水に放水。写真左下流側

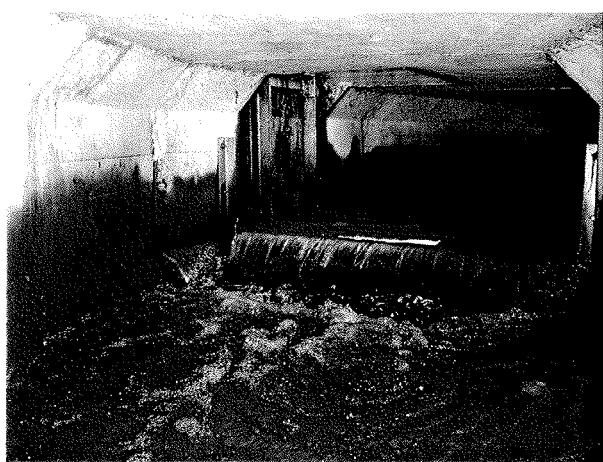


左写真暗渠内 下流より上流方向

福野南用水

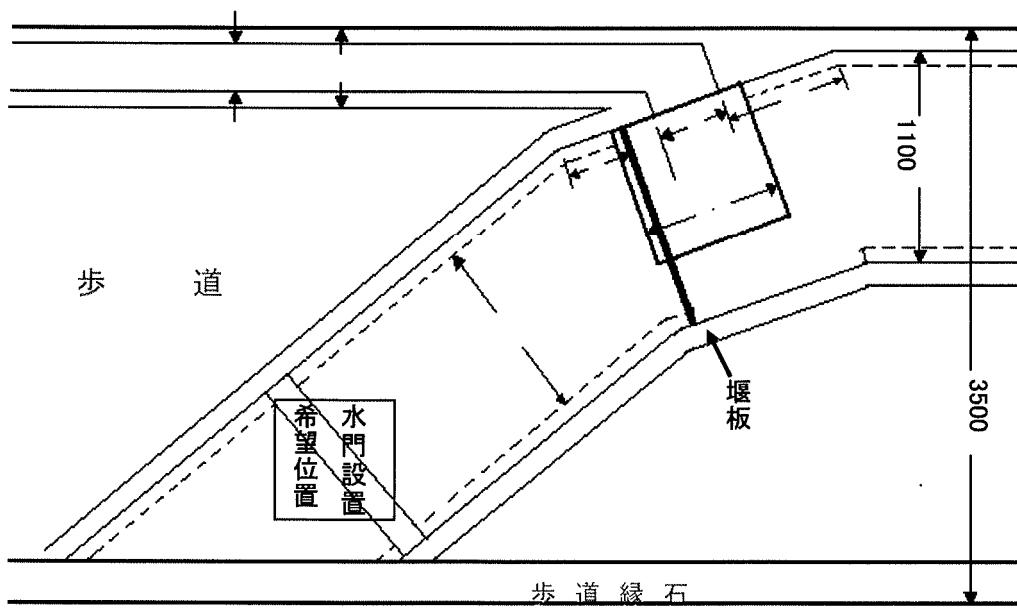


前頁下写真より 10m余り下流の取水口

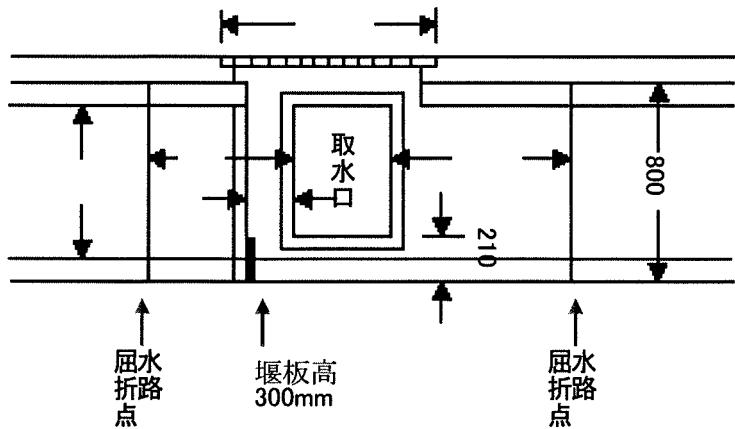


左写真暗渠内(6月から水位が下がるためもう一枚堰板追加)

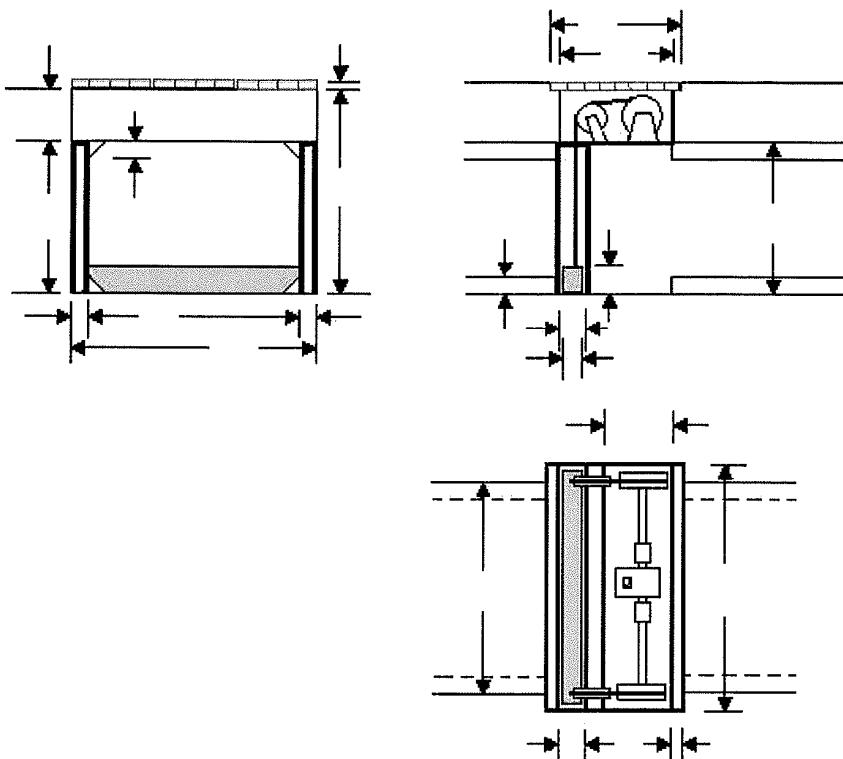
\*福野南用水敷設図 1



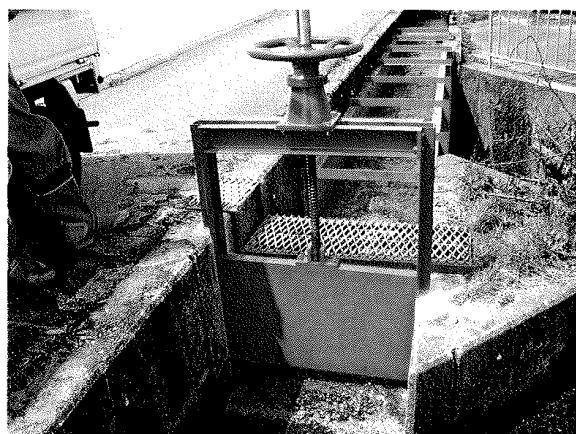
\*福野南用水敷設図 2



\*希望水門形状図



上図形状水門の写真



この形状の水門ですと真ん中のスピンドル部分  
にゴミが掛り暗渠内なので管理ができない